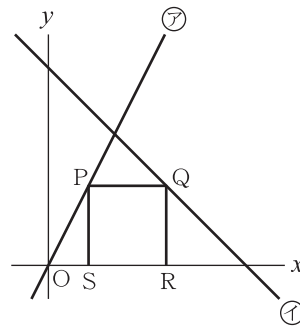


チェックテスト 24A 1次関数と図形

得点

/ 100

1 右の図のように、2直線 $y=2x \cdots \textcircled{ア}$, $y=-x+10 \cdots \textcircled{イ}$ がある。直線 $\textcircled{ア}$ 上の x 座標が a である点 P を通り、 x 軸に平行な直線と直線 $\textcircled{イ}$ との交点を Q とし、点 P, Q から x 軸に下ろした垂線を PS, QR とする。このとき、次の問いに答えなさい。

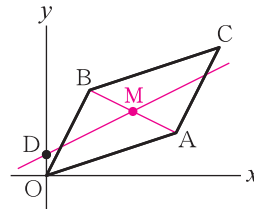


ステップ 1

- ① PSの長さを a で表しなさい。
 $P(a, 2a)$ だから、 $PS=2a$
- ② PQの長さを a で表しなさい。
 $2a=-x+10$ より、 $x=-2a+10$ となり、 $Q(-2a+10, 2a)$
 $PQ=-2a+10-a=-3a+10$
- ③ 四角形 PQRS が正方形となるときの、次の問いに答えなさい。
 - 1) a の値を求めなさい。
 $PS=PQ$ となるから、
 $2a=-3a+10, a=2$
 - 2) 点 P の座標を求めなさい。
 y 座標は $2a$ より、
 $2 \times 2=4$
 よって、 $P(2, 4)$

- 10点×4
- ① $2a$
 - ② $-3a+10$
 - ③ 1) $a=2$
 - 2) $(2, 4)$

2 右の図のように、4点 $O(0, 0)$, $A(10, 4)$, $B(4, 8)$, C を頂点とする $\square OACB$ がある。このとき、次の問いに答えなさい。

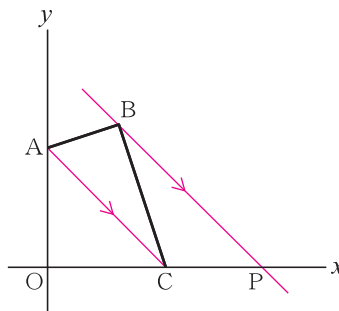


ステップ 2

- ① 点 C の座標を求めなさい。
 $O(0, 0)$ 10 4 より、
 $B(4, 8)$ 10 4 だから、
 点 C の座標は、 $(4+10, 8+4)=(14, 12)$
- ② AB の中点を M とするとき、点 M の座標を求めなさい。
 $(\frac{10+4}{2}, \frac{4+8}{2})=(7, 6)$
- ③ 点 D(0, 2) を通り、 $\square OACB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。
 直線 DM となるから、
 $y=ax+b$ とすると、 $b=2$
 $y=ax+2$ は点 M を通るから、
 $6=a \times 7+2, a=\frac{4}{7}$

- 10点×3
- ① $(14, 12)$
 - ② $(7, 6)$
 - ③ $y=\frac{4}{7}x+2$

3 右の図のように、4点 $O(0, 0)$, $A(0, 6)$, $B(4, 7)$, $C(6, 0)$ を頂点とする四角形 OABC がある。 x 軸上に点 P をとり、 $\triangle OAP$ と四角形 OABC の面積が等しくなるようにするとき、次の問いに答えなさい。ただし、点 P の x 座標は正とする。



ステップ 3

- ① 直線 AC の式を求めなさい。
 $y=ax+b$ とすると、 $a=\frac{0-6}{6-0}=-1$
- ② 点 B を通り、直線 AC に平行な直線の式を求めなさい。
 $y=ax+b$ とすると、直線 AC と平行だから、 $a=-1$
 $y=-x+b$ は $B(4, 7)$ を通るから、 $7=-4+b, b=11$
- ③ 点 P の座標を求めなさい。
 $y=-x+11$ に $y=0$ を代入して、 $0=-x+11, x=11$

- 10点×3
- ① $y=-x+6$
 - ② $y=-x+11$
 - ③ $(11, 0)$